

テーマ： 『こども昆虫館、こども水族館の創設』

福岡市立 那珂小学校

Tel. 092-431-4979 担当 佐久間 寛道
者：



■実践内容：

- 児童が自然に関する理解や観察活動を深めるとともに、児童が自然への愛着を深めることができるよう、こども昆虫館・こども水族館を創設した。
- こども昆虫館には、昆虫標本コーナーと昆虫飼育コーナーを設置した。
- こども水族館には、魚類飼育コーナーを設置した。

■実践成果：

- 校内にこども昆虫館・こども水族館をつかったことで、理科の単元学習を中心に、いろいろな昆虫や魚にふれあう機会を持たせることができた。
- 校内にこども昆虫館・こども水族館をつかったことで、昆虫や魚に関する理解や観察活動を深めることができた。
- 「虫の声」の歌に出てくる昆虫を昆虫飼育箱に入れた状態で展示したことで、クツワムシなど、子どもたちが見たこともなければ、鳴き声を聞いたこともないような昆虫についての理解が深まり、音楽の授業の活性化にもつながっている。
- 児童の自然への愛着が深まった。

■実践ポイント：

- こども昆虫館の昆虫標本は、地元福岡にこだわり、本校職員が協力して、福岡県内の昆虫を採集し、標本化した上で、展示している。
- こども昆虫館の昆虫飼育箱の中には「虫の声」の歌に出てくる昆虫を入れ、生活科、理科だけでなく、音楽科との連携もとっている。
- こども水族館は、10月中に、本校の近くを流れる御笠川、那珂川の上・中流域に生息する魚と下流域に生息する魚を、2つの大型水槽(長さ180cm)にいれ、流速を設定した上で、上中下流域の魚類が観察できるように作成中である。